

いずみちいきしげんほぜんかい

泉地域資源保全会（大町市）

・組織の活動面積 A= 133 ha

・組織の構成員数 約 167 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成27年～

平成27年～

構成員

農家、自治会、老人会、子ども会、消防団、仏崎昭和会

組織の概要

泉地区は大町市常盤の最北端に位置しています。東側の高瀬川と西側山麓のあいだに広がる扇状地で、泉小太郎伝説発祥の仏崎観音寺境内から南へと、のどかな田園風景が広がっており、北アルプス山麓を望む素晴らしい自然環境に恵まれた集落です。この美しい自然環境と先人から引き継いだ農村伝統文化を後世に伝承するための活動を区民が一致団結して取り組んでいます。

自然環境の保護と農村伝統文化の伝承

①泉老人会（百寿会）と泉PTA子ども会が学校教育の一環として、地域住民との交流を目的に、農用地及び道路沿いに共同活動として、花壇作りや花の植付作業などの環境美化活動を行っています。



②常盤地区でも数少なくなった本格的なおんべ小屋作りと門松を焼くどんど焼き行事。仏崎昭和会の会員が中心となり毎年実施しており、農村伝統文化の伝承に努めています。



③泉地区全体で取り組み完成させた野生動物侵入防護電気柵の保守点検、修繕作業を共同活動で実施しています。

